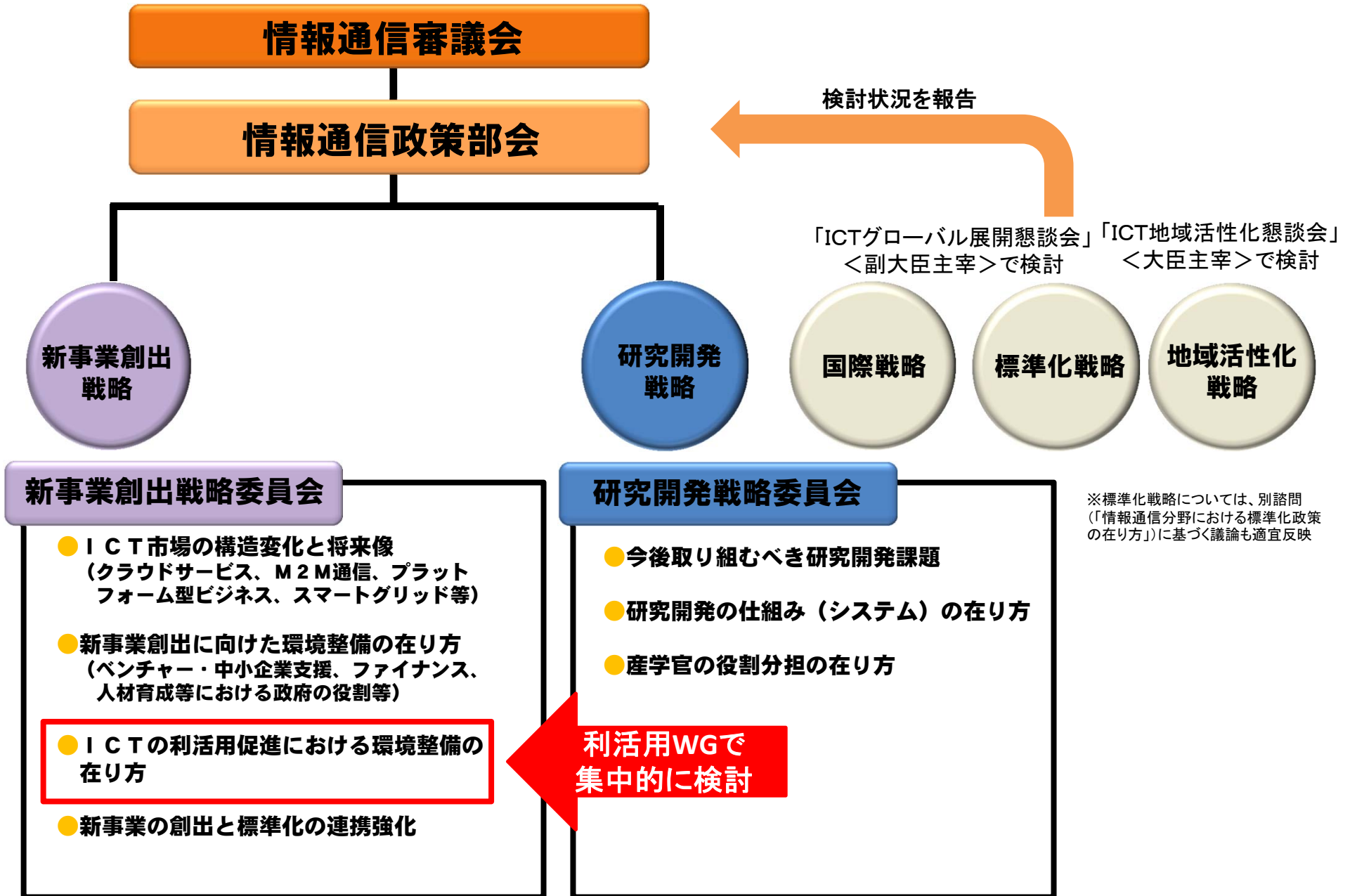


「ICT利活用戦略ワーキンググループ」 の設置について



赤枠内を中心に検討

② ICTの利活用促進における環境整備の在り方

【項目例】

➤ 今後、総務省がICT利活用を重点的に推進していくべき分野と推進方策について、どのように考えるか。

(例)

- ・社会インフラにおけるICT利活用(橋梁・河川等の社会資本におけるICT利活用、スマートシティ等)
- ・公的主体における情報資源インフラの整備及び公開(健康・医療、統計・地理等)
- ・ICT利活用による生産性・安全性・確実性の向上(農業・食料、労働・就労等)
- ・ICT利活用を支える基盤的環境整備(情報セキュリティ、人材力の強化等)

➤ 上記分野における各府省との具体的連携方法や成果展開・普及方策等、ICT利活用施策の在り方について、どのように考えるか。

③ 新事業の創出と標準化の連携強化策

【項目例】

➤ 技術革新の速度が速く、市場獲得競争の中で各社が得意とする技術を持ち寄り、パートナー作りをしていく必要が増している中、グローバルな標準化(とりわけ市場投入が近く見込まれる民間フォーラム標準)における我が国のイニシアティブを新事業の創出にどのようにつなげていくことが考えられるか。

➤ 新事業の創出と標準化を連携させる観点から、標準化の過程において、利用者の視点を盛り込む仕組みが考えられるか。

➤ 民間フォーラム標準に対する国の支援として、どのような方策が考えられるか。